

南岡山医療センターにおいて
「日本人多種化学物質過敏症に関連する遺伝要因の解明」へ参加された方へ
(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、2017年から2019年までH27-EBM(遺解)-02 「日本人多種化学物質過敏症に関連する遺伝要因の解明」で収集された遺伝子以外のデータを活用し、新たに患者様に負担をおかけすることなく行う研究です。

研究内容をご確認いただき、データ提供を希望されない場合には、記載の方法でお知らせください。また、この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] アレルギー疾患と甘味菓子類摂取頻度の関係の検討

[研究責任者] アレルギー・呼吸器科 部長 関谷潔史

[研究の背景] 気管支喘息やアレルギー性鼻炎といったアレルギー疾患は、原因物質（アレルゲン）との免疫反応が基本にあります。食事を含めた生活習慣がアレルギー症状に関連している可能性があります。

[研究の目的] アレルギー疾患と甘いお菓子類の摂取頻度の関係を調べる

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2017年3月から2019年3月まで、当院で行われたH27-EBM(遺解)-02 「日本人多種化学物質過敏症に関連する遺伝要因の解明」に、ご協力頂いた患者さん

●研究期間： 2025年2月14日から2026年1月30日

●利用する情報

検体の利用はありません。

2017年3月から2019年3月までのご協力で記載いただいた情報（年齢、性別、既往歴、生活習慣病、甘味菓子類摂取頻度、身長、体重）

●情報の管理

情報は、研究代表者機関である相模原病院において、すでに管理されております。研究終了後も、相模原病院にて管理されます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。個人情報に配慮し、研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：国立病院機構相模原病院 関谷潔史

●その他の共同研究機関：

国立病院機構盛岡医療センター 院長 木村 啓二

国立病院機構東京病院 アレルギー科医師 鈴川 真穂（院長 松井 弘稔）

国立病院機構南岡山医療センター 院長 谷本 安

国立病院機構高知病院 呼吸器内科医師 篠原 勉 (院長 先山 正二)

国立病院機構福岡病院 アレルギー科医師 岸川 禮子 (院長 吉田 誠)

[個人情報取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける被験者リストを当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。被験者リストは、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である各国立病院機構施設が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[研究の参加について]

この研究への参加（登録時の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

アレルギー・呼吸器科 関谷潔史

臨床研究センター 渡井健太郎

電話 042-742-8311 (代表) FAX 042-742-5314